

《 校 訓 》 健やかな体 強い心 豊かな言葉

合言葉は  
アップ!

《 学校教育目標 》  
聴覚に障がいのある幼児児童生徒が、社会に参加し、その変化に対応するとともに発展に寄与する基盤となる力を育成する。



(目指す幼児児童生徒像)  
○ 心身のたくましい子供  
○ 対話する子供  
○ 自他を大切にする子供

(目指す学校像)  
○ 安全・安心な学校  
○ 生きる力を育む学校  
○ センターの機能を発揮する学校

(目指す教師像)  
○ 専門性豊かな教師  
○ 対話する教師  
○ 協働する教師

《 学校運営方針 》  
対話を起点とした指導・支援を行い、持続可能な社会の創り手となる子供が育ち、地域に根差した学校づくりを進める。

《A：安全・安心》	《B：学力及び授業改善》	《C：対話力・日本語力》	《D：健康》	《E：自立と社会参加》
<ul style="list-style-type: none"><li>① 常に手話で話す土壌づくりと見て分かる情報保障</li><li>② 学校行事を通じたピアサポートの場の提供</li><li>③ アンケートを活用した気になる子供の早期発見と組織的な対応</li><li>④ 実践的指導力の向上と業務効率化を進めるための ICT 活用</li><li>⑤ 定期的な防犯・防災教室等の実施</li><li>⑥ 人権感覚の涵養を目指した職員研修の実施と外部研修会への参加</li><li>⑦ 家庭と学校との定期的な情報共有（HP、文字情報システム含む）</li><li>⑧ 安全な登下校に関わる放課後等デイサービスとの連携</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>① 思考力及び表現力の向上を目指した対話活動</li><li>② 子供が考え、選択し、決定する場がある授業</li><li>③ 授業や行事の目的に応じた体験活動の充実</li><li>④ 小倉スタンダードを活用した指導の振り返り及び授業改善</li><li>⑤ 公開授業及び授業参観、学校開放週間の実施</li><li>⑥ 各種テスト及びアンケート、諸検査による子供の実態分析と共有</li><li>⑦ 年間指導計画、個別の指導計画に基づく教育活動の実施</li><li>⑧ 教育課程の諸課題に対する検討及び協議の実施</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>① 手話力の向上を目指した聾者との交流</li><li>② 日本語力を高めるための読書時間（週間）の設定</li><li>③ ロールプレイングを用いた問題解決方法の習得</li><li>④ 読書に親しむことができる図書室及び学部コーナーの本の整備</li><li>⑤ 実態に合わせた言語獲得方法の探究</li><li>⑥ 発信と傾聴、共感する力を育成する場の設定</li><li>⑦ 発達段階に応じた絵日記、日記指導の実施</li><li>⑧ テーマを設けた対話場面の設定</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>① 年間指導計画に基づいた食に関する指導の実施</li><li>② 定期的な身体測定や健康診断を通じた体調及び成長の把握</li><li>③ 学校生活を通じた運動の習慣化</li><li>④ 系統的な性に関する指導の実施</li><li>⑤ 面談や授業を通じたスクールカウンセラーの活用</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>① 自主的・実践的態度を育むための児童会・生徒会活動の実施</li><li>② 個の課題に応じた自立活動の実施（個別の指導計画作成）</li><li>③ 幼児児童生徒の発達段階に応じたキャリア教育の推進</li><li>④ 社会で生き抜くための情報活用における能力とモラルの育成</li><li>⑤ 教育活動の理解を図るための地域に向けた発信</li><li>⑥ 成長を支える PTA 活動の実施（あいさつ運動等）</li></ul>